



アップライトバイク（準業務用）DK-1007A 取扱説明書



この度は アップライトバイク(準業務用)DK-1007A をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

- ◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用ください。ますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいませよう お願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告 -----

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。
- 12) 器機内部保護のため60分以上の連続使用はおやめ下さい。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後 2 時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は準業務用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) 体重 130Kg を超える方はご使用にならないで下さい。
- 8) 速度 30km/h 以上での連続使用や過度な筋力トレーニング使用はおやめください。
- 9) 60 分以上の連続しての使用はなさないで下さい。

保管上の注意事項

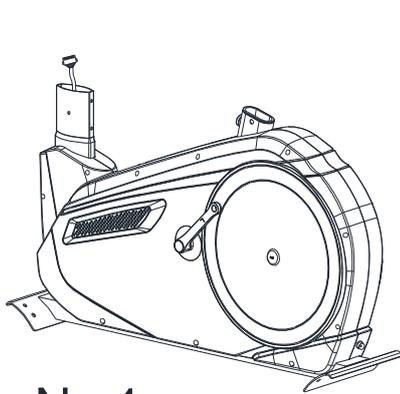
- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前にはペダルや結合部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) ペダル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

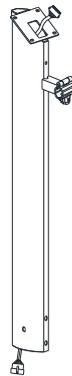
品名	アップライトバイク（準業務用）	材質・構造	スチールパイプ・ウレタン・ABS樹脂
品番	DK-1007A		
本体サイズ	W52×L103×H144 cm	電源	AC100V（50～60kHz）
本体重量	37 kg	負荷調整	マグネット・電動式（32段階）
体重制限	130 kg	脈拍方式	簡易ハンドグリップ式
生産国	中国		

パーツ早見表

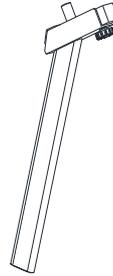
パーツ表の中には本体に装着されているものがあります。
ステップごとに必ず確認してから組立てをおこなってください。



No.1



No.4



No.7



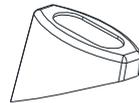
No.74



No.6



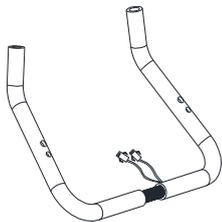
No.9/10



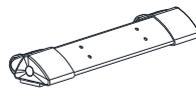
No.38



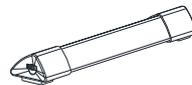
No.8



No.5



No.2



No.3

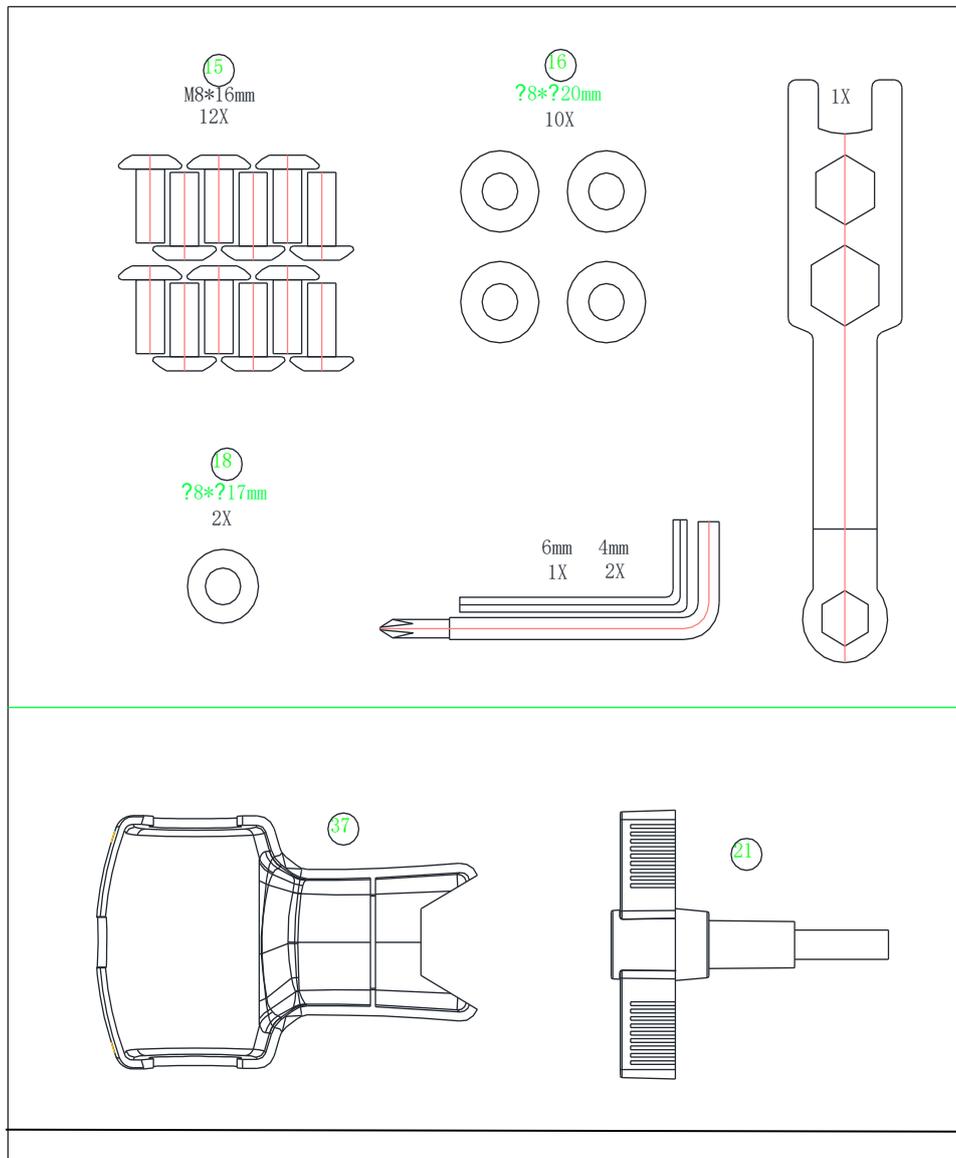


No.12

1	本体	8	シート
2	フロントスタンド	9	ペダル(L)
3	リアスタンド	10	ペダル(R)
4	ハンドルポスト	12	サドルカバー
5	ハンドル	38	シートフレームカバー
6	パネル	74	ACアダプター
7	シートフレーム		MP3コード

ツールパックリスト

ツールパックにあるものはすべて組立の際に使う部品です。全てのパーツが揃っているかご確認をお願いいたします。



No.	パーツ名	個数	No.	パーツ名	個数
15	ボルト M8*16	12	37	ハンドルカバー	1
16	ワッシャ Φ8*Φ20	10		4 mmレンチ	2
18	ワッシャ Φ8*Φ17	2		6 mmレンチ	1
21	ハンドルノブ	1		スパナー	1

組立手順

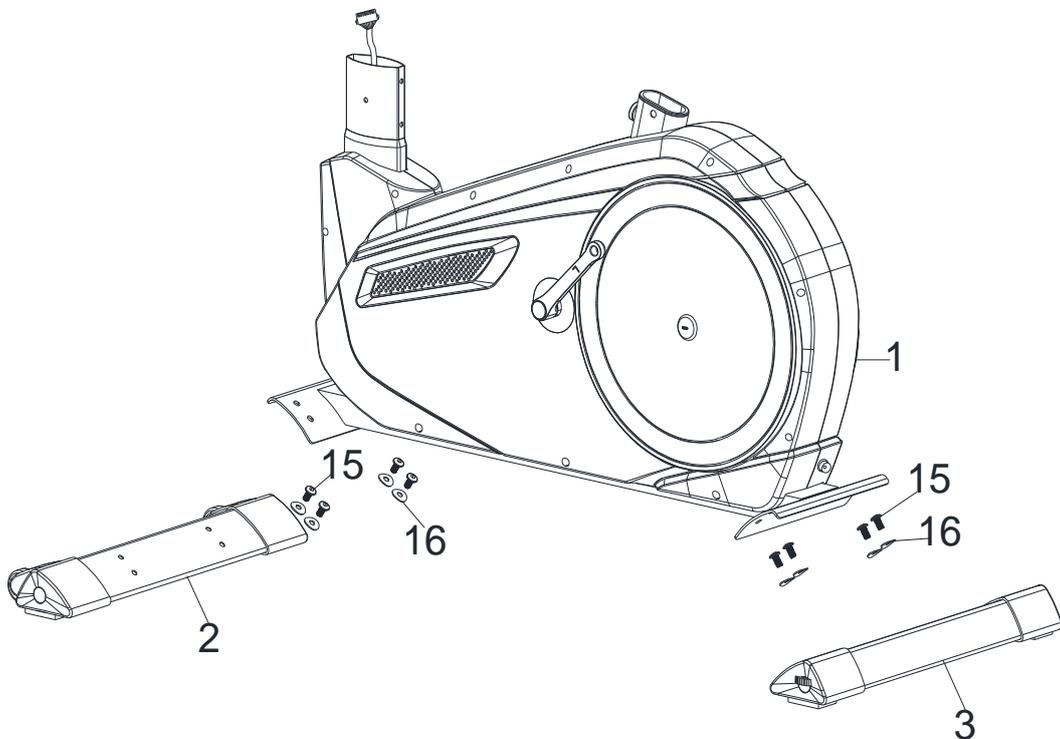
■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。（本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意ください。）
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合がある為です。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認下さいようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外して下さい。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別が付きにくい場合がありますのでご注意ください。

Step 1

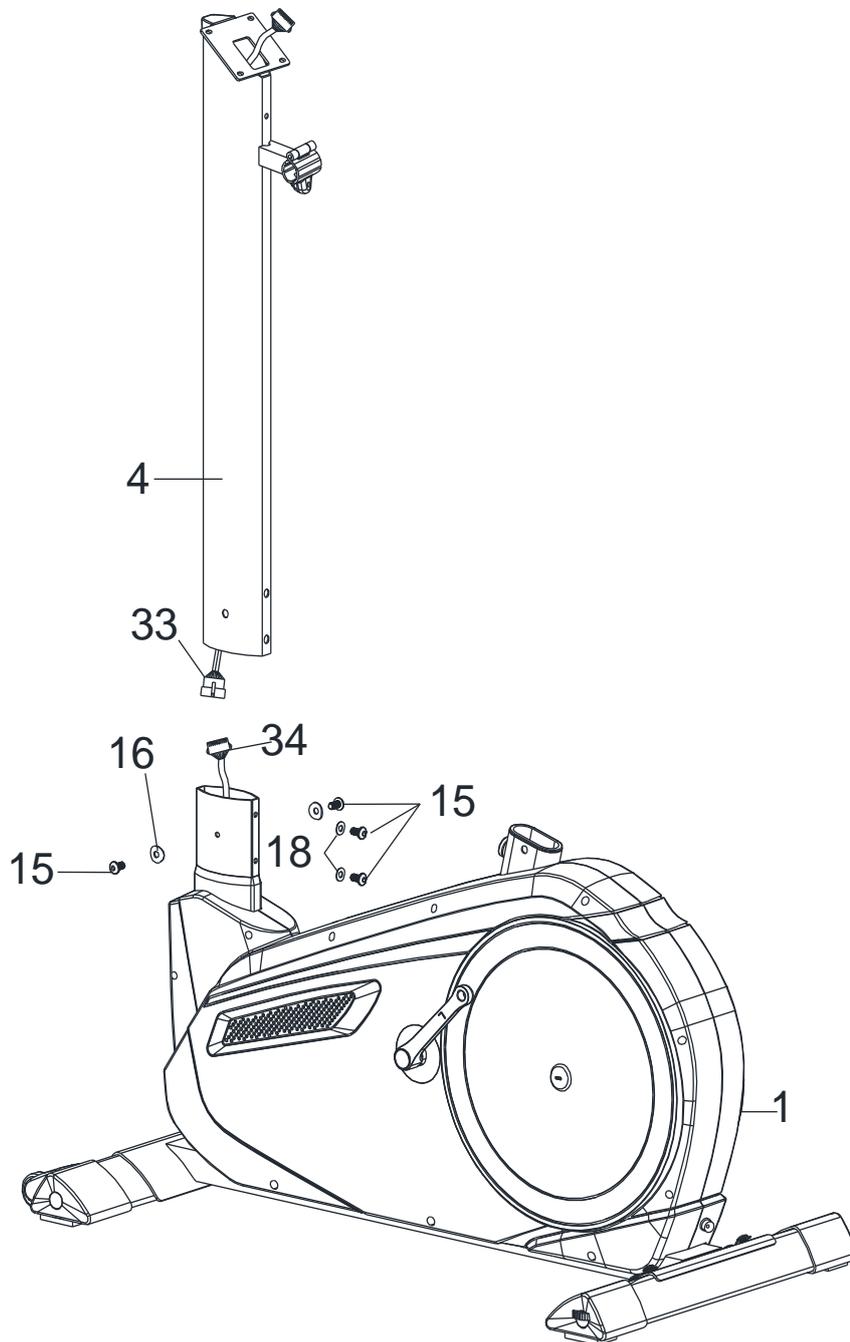
（まず、本体のスタンド取り付け側に付いている保護材を前後ともに外してください。）

- 本体(1)前方にフロントスタンド(2)をボルト(15)とワッシャ(16)各四つで固定します。
- 本体(1)後方にリアスタンド(3)をボルト(15)とワッシャ(16)各四つで固定します。



Step 2

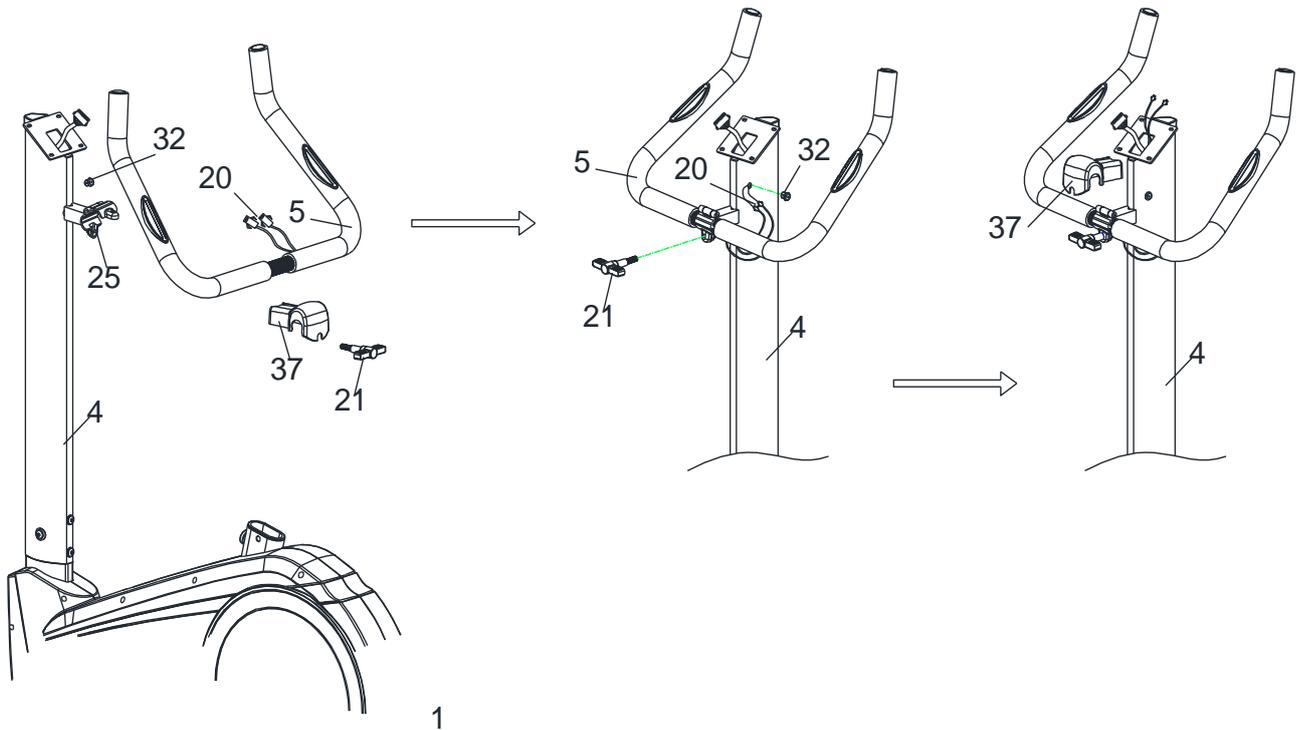
- 本体(1)から出ている配線とハンドルポスト(4)の配線コネクター (33 & 34) を接続します。コネクターを接続し終わったら、本体(1) にハンドルポスト(4)を差し込み、前方からワッシャ(18)とボルト(15)各二つで固定します。両側からボルト(15)とワッシャ(16)各二つで固定します。



Step 3

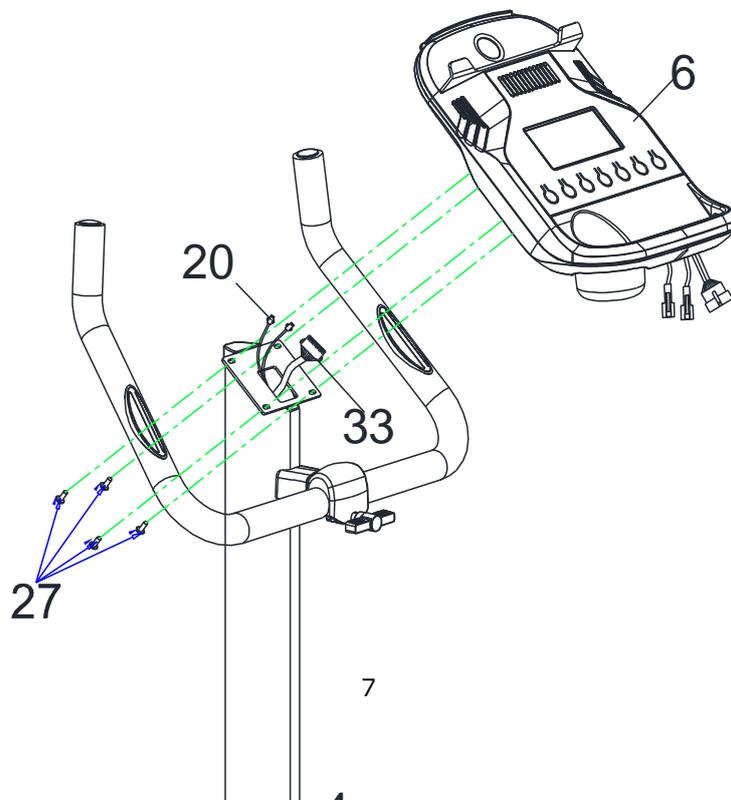
- ハンドルポスト（4）にハンドル（5）を固定する固定具（25）があります、固定具（25）を開いて、ハンドル（5）をいれて、ハンドルノブ（21）でハンドルが落ちない程度に固定します。
- ハンドルポスト（4）についているゴム（32）を外します。外したゴムの割れ目にハンドルから出ている配線（20）挟みます。配線の先端を穴に入れて、ハンドルポスト（4）から出します配線の長さを調整して、ゴム（32）を穴に差し込みます。
- ハンドルカバー（37）で固定具を覆って被せます。

ハンドルノブでハンドルの角度を調整することができます。



Step 4

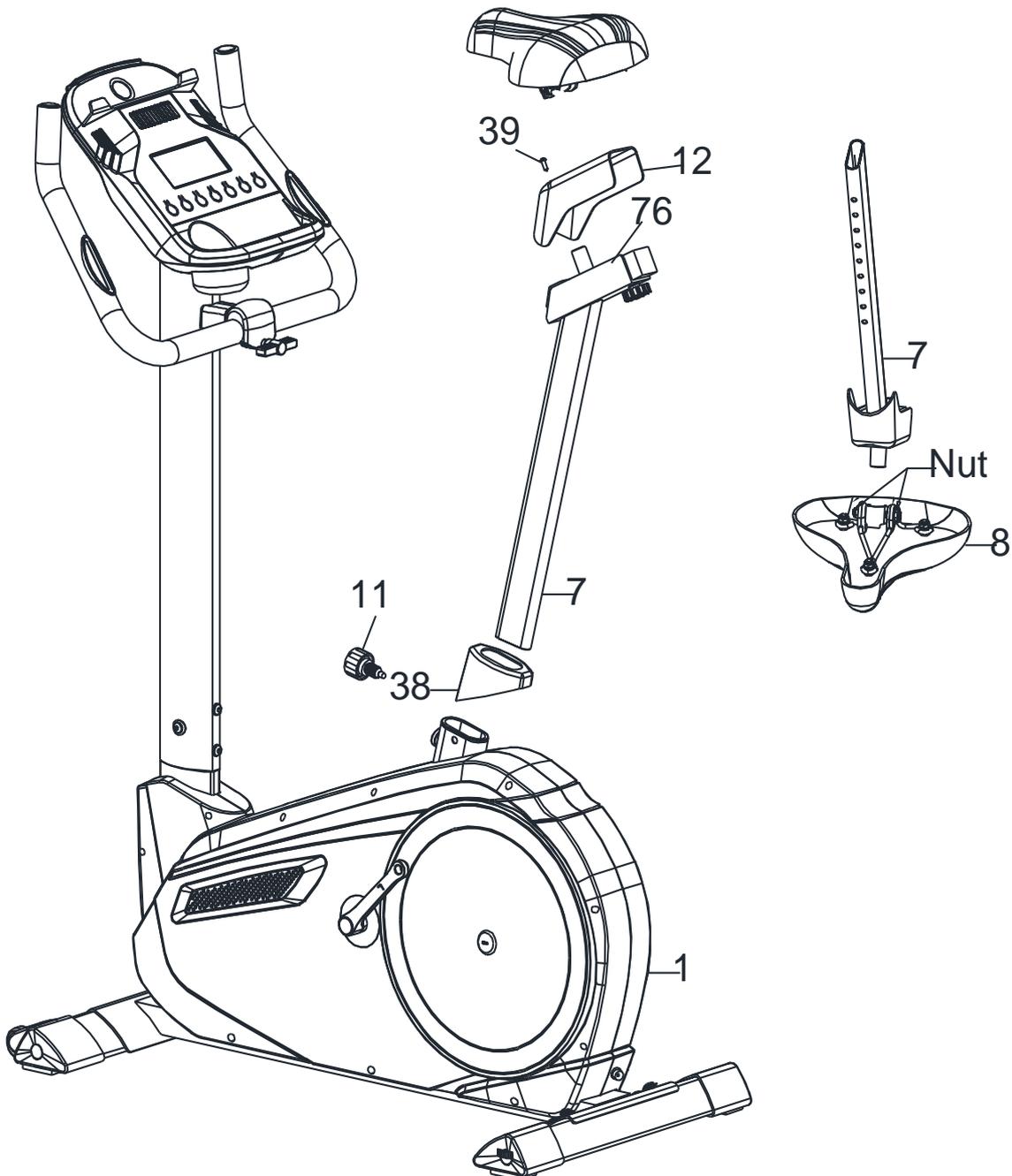
- パネル（6）に仮止めされているネジ（27）4本を取り外します。ハンドルポスト（4）からの配線コネクタ（20&33）とパネルの配線コネクタを接続します。
- パネルをハンドルポストの取付位置に合わせネジ（27）で固定します。



Step 5

- サドル (76) に仮止められているネジ (39) 1本を取り外します。サドル (76) にサドルカバー (12) をネジ (39) で固定します。
- シート (8) の裏側にあるナットを緩めて、シートフレーム (7) の凸部を差し込めて、再びナットを締めます。シート (8) を固定します。
- シートフレーム用カバー (38) をシートフレーム (7) に挿入して、シートフレーム (7) を本体 (1) に差し込めて、ノブボルト (11) で固定します。

ノブボルトでシートの高さを調整することができます。ノブボルトを一旦緩めて軽く引き、高さを調整してからボルトを締め込み固定します。

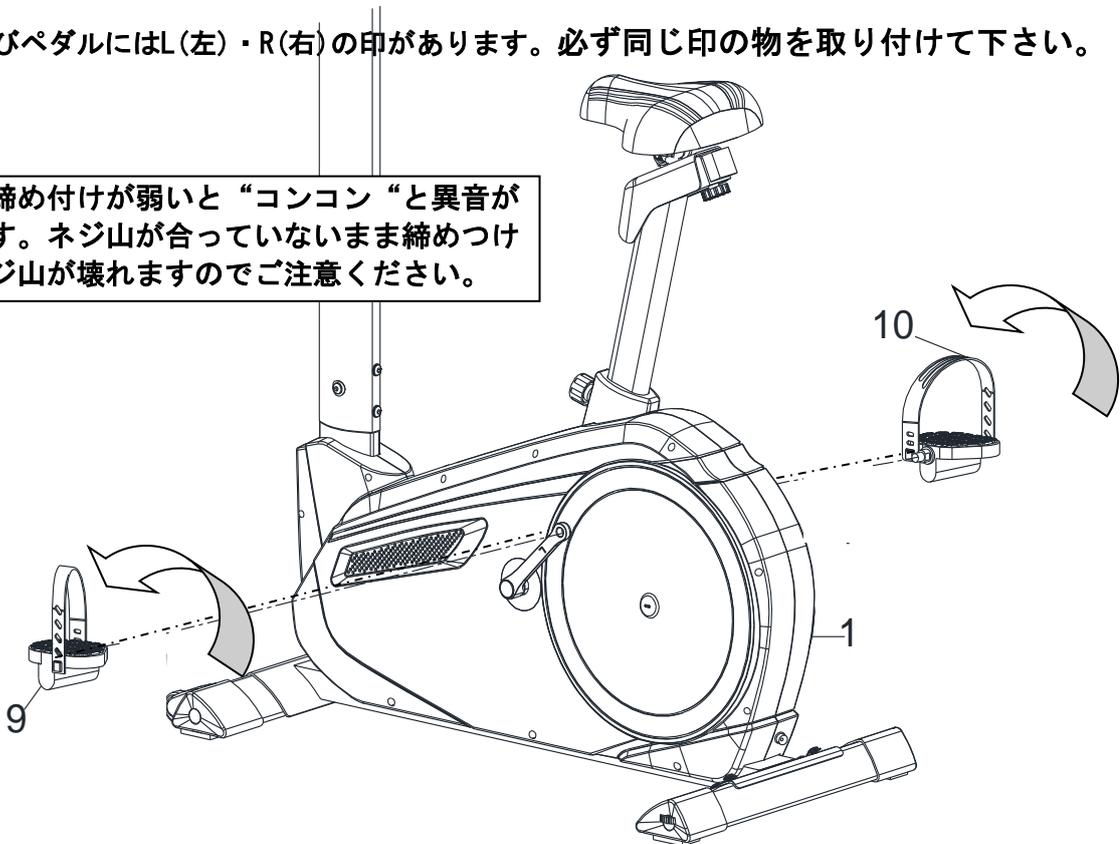


Step 6

- 左ペダル(9)を左クランクにしっかりとねじ込みます。左ペダルは、反時計回りに回して締めてください。
- 右ペダル(10)を右クランクにしっかりとねじ込みます。右ペダルは時計回りに回して締めます。

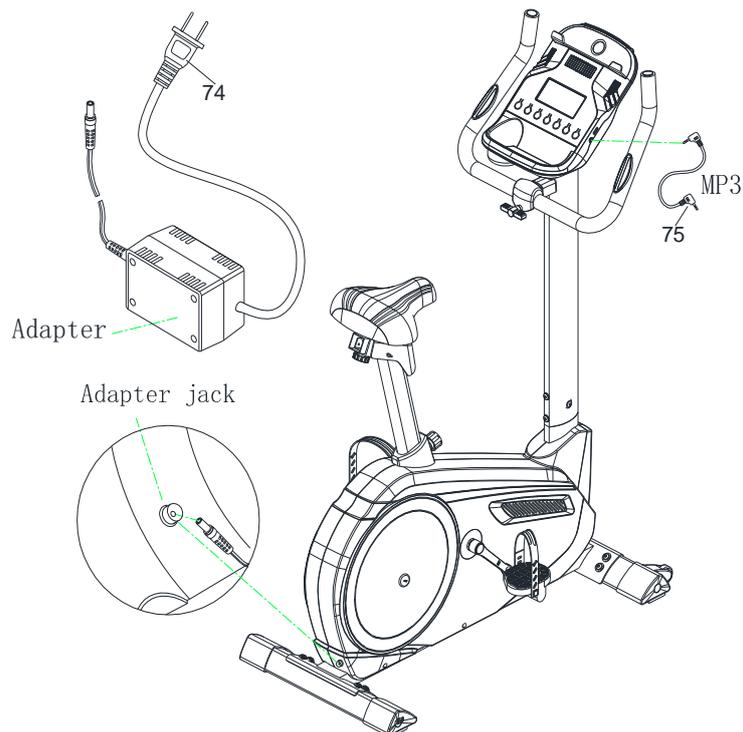
クランク及びペダルにはL(左)・R(右)の印があります。必ず同じ印の物を取り付けて下さい。

ペダルは締め付けが弱いと“コンコン”と異音が発生します。ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください。



Step 7

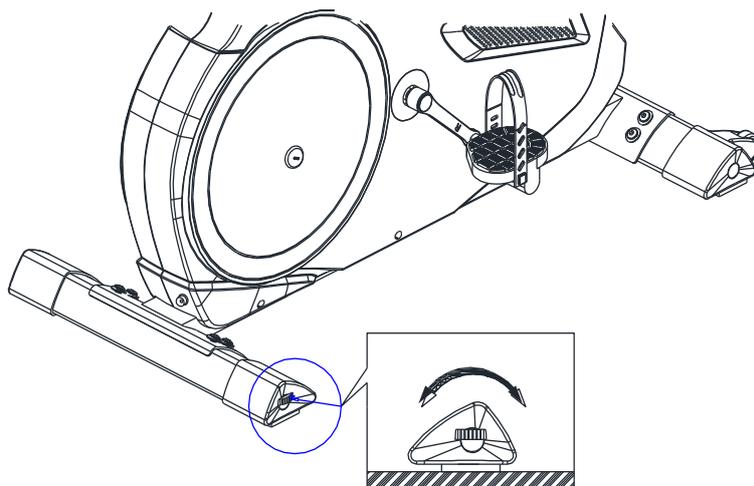
- ACアダプターを本体前方のジャックに差込んでコンセントに接続し、パネルが点灯するのを確認してください。
- MP3線をパネルの裏側に差し込み携帯などと接続すると音楽が聞くことができます。



調整

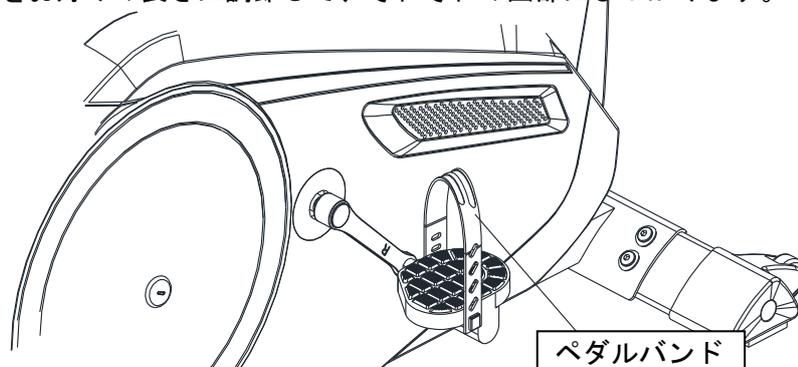
(1) 水平に調整

- リアスタンドのエンドキャップにダイヤルが付いています。ダイヤルを左右に回すことで水平に調整できます。



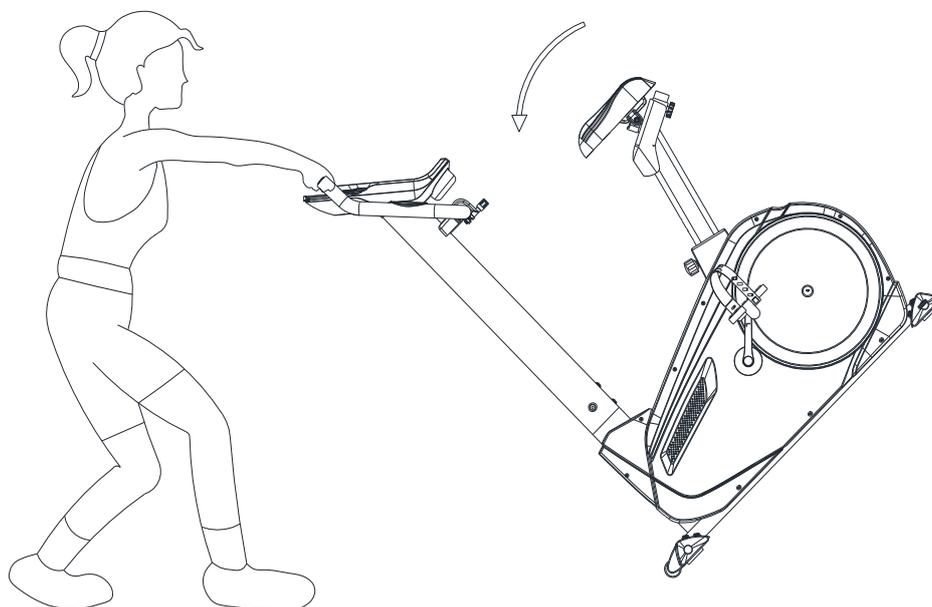
(2) ペダルバンドの調節

- ペダルバンドをお好みの長さに調節して、それぞれの凸部にひっかけます。



移動

- 本機はフロントスタンドのエンドキャップにキャスターがついています。リアスタンドをキャスターが床にふれる移動可能域まで持ち上げると、移動できます。
- 無理な体勢で持ち上げるとケガをするおそれがあります。
- 1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて助けを求めてください。
- 移動させる場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。



パネルについて



パネルの表示

- (1) TIME (時間) : 経過時間を表示します。目標時間が設定していない場合は 00:00 から 99:59 まで累積します。設定した場合は設定数字から 00:00 まで減少します。秒の単位で時間の変化を表示します。
- (2) SPEED (スピード) : 運動中の速度を表示します、最大値は 99.9km/H です。
- (3) RPM (回転数) : ペダルの回転数を表示します、0~15~999 で表示します。
- (4) DISTANCE (距離) : 0.00 から 99.99 KM まで運動距離を累積して表示します。UP (アップ) /DOWN (ダウン) のボタンで目標距離の設定ができます。0.00 と 99.90 の間で 0.1km の単位で距離の変化を表示します。
- (5) CALORIES (カロリー) : トレーニング中に消費したカロリーを累積して表示します、最大値は 9999 カロリです。
- (6) PULSE (心拍数) : トレーニング中の心拍数を表示します。0-30 から 230 までの目標数値に設定ができます。設定した数値を超えるとビーブ音がします。
- (7) WATTS (ワット) : 0~999 でワットを表示します。
- (8) MANUAL (マニュアル) : マニュアルモードを表示します。
- (9) BEGINNER : 四つのプログラムを選択します。
- (10) ADVANCE : 四つのプログラムを選択します。
- (11) SPORTY : 四つのプログラムを選択します。
- (12) CARDIO : ハートレートモード。
- (13) WATT PROGRAM : ワットモード。

ボタン

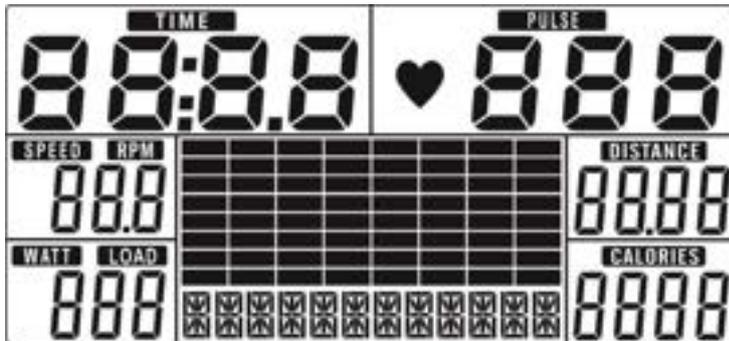
- (1) アップ : 負荷を強める、数値を上げる時に押します。
- (2) ダウン : 負荷を弱める、数値を下げる時に押します。
- (3) エンター : 数値などを確定する時に押します。
- (4) リセット : 2 秒以上長押しすると、再起動します。設定した数値で運動している時あるいはストップモードでしたら、リセットされます。
- (5) スタート/ストップ : 運動を始める時 / 停止する時に押します。
- (6) 回復 : 運動後の心拍回復度合いを測定する時に押します。
- (7) 体脂肪測定 : 運動を行っていない時に簡易体脂肪を測るときに押します。

心拍数や体脂肪計は簡易計測です、あくまでも目安となりますので正しい計測は専用の機器にて行ってください。

操作

起動：

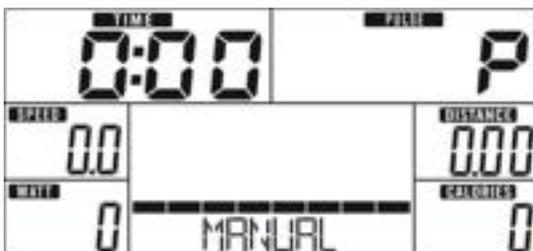
本体に AC アダプターをさし、コンセントにプラグをさします。パネルが点灯して、下図①
場面になり、2秒ほど持ちます。



図①

モード選択：

アップ/ダウンのボタンで図②の MANUAL→図③の BEGINNER→ 図④Advance → 図⑤の Sporty → 図⑥
の Cardio → 図⑦の Watt を選択します。



図②



図③



図④



図⑤



図⑥



図⑦

MANUAL (マニュアル) モード :

スタートボタンを押して、マニュアルモードを確定させます。

- (1) アップ/ダウンのボタンで運動プログラムを選択して、MANUAL (マニュアル) モードを選んで、エンターのボタンで確定します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑧の TIME (時間)、図⑨の DISTANCE (距離)、図⑩の CALORIES (カロリー)、図⑪ PULSE (心拍数) を設定して、エンターのボタンを押して、確定します。
- (3) スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。負荷の設定数は画面にある WATT のところに表示します。3秒ほど設定しない場合には図⑫の画面になります。
- (4) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑧



図⑨



図⑩



図⑪



図⑫

BEGINNER モード :

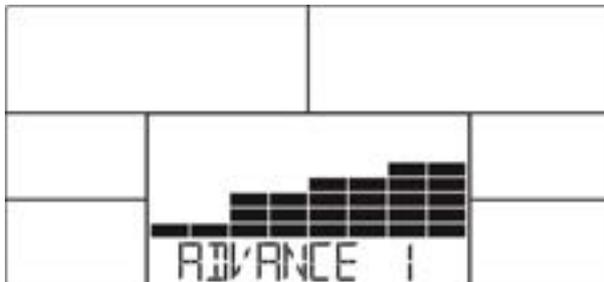
- (1) アップ/ダウンのボタンで BEGINNER モードを選んで、エンターのボタンを押します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑬の BEGINNER プログラムを選択して、エンターのボタンを押します。BEGINNER プログラムは1~4の四つあります。
- (3) アップ/ダウンのボタンで TIME (時間) を設定します。
- (4) スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。
- (5) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑬

ADVANCE モード :

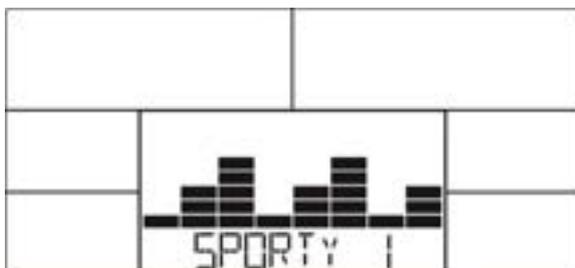
- (1) アップ/ダウンのボタンで ADVANCE モードを選んで、エンターを押します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑭の ADVANCE プログラムを選択して、エンターを押します。ADVANCE プログラムは1～4の四つあります。
- (3) アップ/ダウンのボタンで TIME (時間) を設定します。
- (4) スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。
- (5) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑭

SPORTY モード :

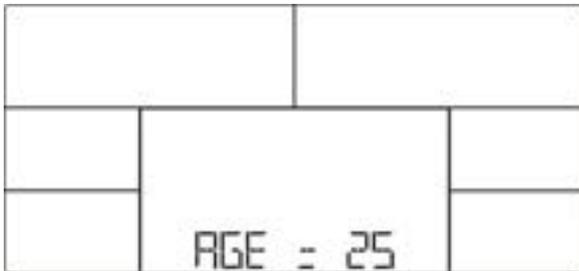
- (1) アップ/ダウンのボタンで SPORTY モードを選んで、エンターを押します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑮の SPORTY プログラムを選択して、エンターを押します。SPORTY プログラムは1～4の四つあります。
- (3) アップ/ダウンのボタンで TIME (時間) を設定します。
- (4) スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。
- (5) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑮

CARDIO (H. R. C) モード :

- (1) アップ/ダウンのボタンで CARDIO (H. R. C) を選択して、エンターのボタンを押します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑬AGE(年齢)を設定します。
- (3) アップ/ダウンのボタンで図⑭の 55%、75%、90%あるいは TAG(目標 H. R.)を選択します。
TAGの基準値は100です。
- (4) アップ/ダウンのボタンで TIME (時間) を設定します。
- (5) スタート/ストップのボタンを押して、運動を開始/停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑬



図⑭

WATT モード :

- (1) アップ/ダウンのボタンで WATT を選択して、エンターのボタンを押します。
- (2) アップ/ダウンのボタンで図⑮の WATT の目標数値を設定します。基準値は120です。
- (3) アップ/ダウンのボタンで TIME (時間) を設定します。
- (4) スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで WATT 数値を設定します。
- (5) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



図⑮

RECOVERY (回復) :

運動を中止になり、ハンドルパルス部分を握り、回復のボタンを押します。TIME (時間) 以外の各表示がストップします。LCDの TIME に図⑯の 00:60 から 00:00 にカウントダウンをしていきます。00:00 になった時に LCD に F1~F6 の 6 段階が表示します。F1 は 非常に良い です。図⑰の F6 が とても良くない です。運動をし続けて、その結果を改善します。



図⑯



図⑰

BODY FAT (体脂肪測定) :

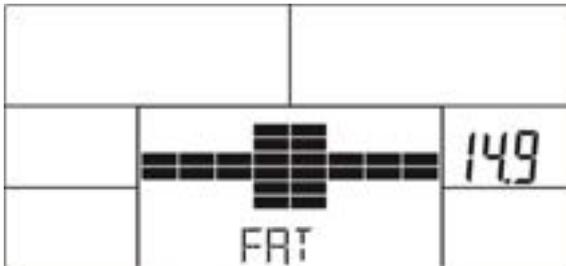
- (1) ストップモードで、体脂肪測定のパターンを押します。
- (2) 図⑲の GENDER (性別)、AGE (年齢)、HEIGHT (身長)、WEIGHT (体重) を設定してから測定始めます。
- (3) 測定している時には手をハンドルパルス部分を握ります。測定完成までにLCDに図⑳の“=”が8秒ぐらい表示します。
- (4) LCDに図㉑の体脂肪率、図㉒のBMIの数値を30秒ぐらいに表示します。
- (5) Error について：
 1. ハンドルパルスを持っていない時にLCDに図㉓の“==”が表示します。
 2. 心拍数が検出されない時にLCDにE-1が表示します。
 3. 体脂肪率/BMIの結果が5以下あるいは50を超えるとLCDに図㉔のE-4が表示します。



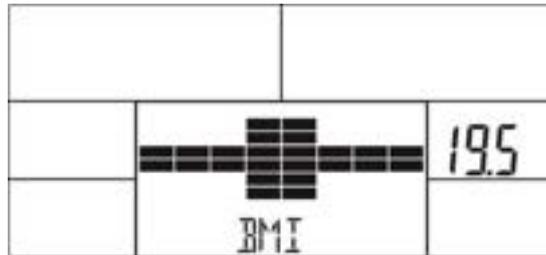
図⑲



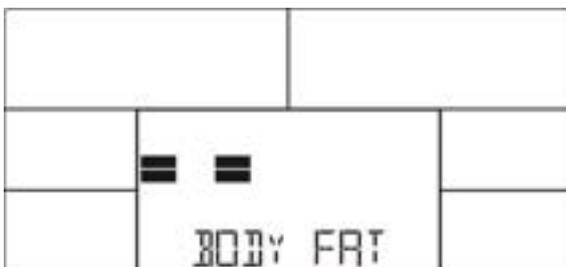
図⑳



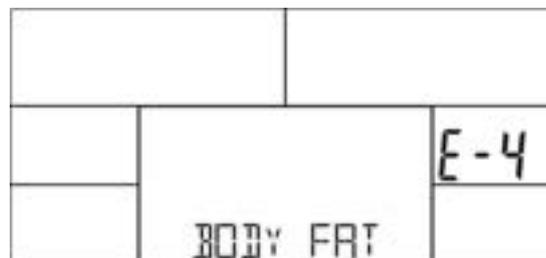
図㉑



図㉒



図㉓



図㉔

注意 :

1. 操作を4分以上行わない場合には、スリープモード (パネルの表示が消えます。) に入ります。ボタン押すと再起動でき。
2. 異常が発生時には一度アダプターを抜き、再び差し込みます。

電気器具の注意事項

- ・ A C アダプターを本体につなぎ、コンセントに差し込んでいただくと、LCDが点灯します。
- ・ 停止状態・運動状態いずれも、ボタン操作で設定レベルを増減できます。
- ・ 入力もしくは、計測が8分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。その際データが消えますのでご注意ください。

消耗品のご購入

症状	対処方法
ペダルが割れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 フリーダイヤル : 0120-25-1622 携帯電話・PHS:03-5652-5056 受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を未長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **60 分**までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **1/4 以上**のインターバルを取ってください。
(例：60 分間使用⇒15 分間以上マシンを休ませる)

故障かなと思ったら…

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① AC アダプターが本機・コンセントにささっていない ② 接続コネクタが外れている。	① AC アダプターさしてください。 ② コネクタの接続を確認して下さい。
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	本書の組立手順をご参照下さい。
脈拍が測れない	① 脈拍コードの接続が不十分 ② パルスを握っていない	① コネクタの接続を確認して下さい。 ② 本書の各表示/心拍数をご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。
グラグラする	床面が平らでない。	設置場所をかえる。 アジャスターを調整する。
ペダルを漕ぐと異音がある	① ペダルの締め込みがゆるい ② ペダルに問題がある ③ 本体に問題がある	① 最初に入っていた工具（ペダルレンチ）で向きを間違えないようにペダルを締め直して下さい。 ② ペダルを外した状態で、クランクを回してみして下さい。音がなくなったらペダルの問題です。 ③ ②でも音が改善しない場合は、本体の問題です。 ②と③の場合、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

★ お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。

**使用する前に各ボルトに緩みがないかを必ず点検してください。
緩みがある状態で使用した場合、破損する可能性があります。**

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	アップライトバイク（準業務用）DK-1007A
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
T E L	- -

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、下記輸入販売元までご依頼ください。その際に本保証書の有無をご連絡ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外、本書記載の注意事項違反による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 設置場所等の床面などの損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 準業務用以外、施設等で使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償になります。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担をお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。

ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

* 携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。
受付時間：平日AM10～PM12時、PM1～5時までになります。

輸入販売元 大広 株式会社
(<http://www.daikou-dk.com/>)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-41-4 2F
TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間（平日AM10：00～12：00 PM1：00～5：00）土・日・祝日休み